

平成23年 6月10日

川崎市議会議長 大 島 明 様

幸区

富士見公園どうする会

富士見公園内の川崎競輪場整備に関する請願

請 願 項 目

富士見公園の整備に関し川崎競輪場再整備基本計画について。

- 1 耐震化を中止してメインスタンドのコンパクト化を至急計画・実施してください。
- 2 選手宿舎を競輪場内に設けてください。
- 3 地下に駐車場を設けてください。

請 願 の 要 旨

富士見公園の整備に関する川崎競輪場再整備基本計画について

- 1 メインスタンドのコンパクト化を至急計画・実施してください。

現在、市の計画では、とりあえず「10億円の費用を投入して、現状の建築物を耐震化する」とのことで進めていますが、私の記憶では、現在のメインスタンドを含めて、平成13年（2001年）阿部孝夫川崎市長の誕生より今日まで「競輪場のコンパクト化」は、川崎市長の強い提案であると思います。

もし、実現したら、市民を含めて、道行く人達は「阿部市長に拍手を送り」「競輪場は何処に行ったの」と、喜ぶことでしょう。

- 2 選手宿舎を競輪場内に設けてください。

「レース終了後の選手」がかわいそうです。現在、幸区にある選手宿舎は「通産省の了解を得ている」は勘違いだと思えます。

3 地下駐車場を設けてください。

この駐車場は競馬場にも遊園に来られた人にも有効であり、強い要望があります。

4 その他、幾つかの細かい改修問題点があります。

紹介議員

宮 原 春 夫